勤 務 証 明 書

氏 名

生年月日

年 月

 \exists

上記の者は、下記のとおり勤務していたことを証明する。

記

期間	年 月~	年	月(年	ヶ月)
職名					
職務内容(仕事内容)					
勤務形態	専任 (正職員・正 ※	社員) ・ : いずれかを○で®		は以下に詳細を記	記入すること
	勤務日数 1ヶ月に	日/賞	勤務時間 1	日	時間

平成 年 月 日

図書館名

職名

氏名

(EII)

- ※ 司書受講資格③(B)「国立国会図書館、大学若しくは高等専門学校図書館で司書補に相当する職」として勤務した者については、職務内容欄にその旨を記入すること。
- ※ 勤務経験による受講資格の証明、また勤務経験によって「図書館実習」の免除を申請する場合は、職務内容欄には図書館奉仕(図書館法第三条)相当事項に関する専門的業務に従事していることが明らかになるよう、具体的に記入すること。単純な労務では、「司書補に相当」「図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事」していたとみなされない場合があります。『図書館業務全般』等の曖昧な表現は不可。
- ※ 図書館業務が委託されている場合、請負先の所属長による勤務証明書の他に、委託元(図書館)が発行する 委託内容・期間を明記した書類をともに提出すること。
- ※ 公印を押印のこと。